



二期目の挑戦、大阪の未来

～衰退ではなく、前進するための一歩を!～



大阪府議会議員
永藤英機です。



4月12日に投票された大阪府議会議員選挙・堺市堺区選挙区にて21829票を頂き、引き続き堺市堺区での大阪府議会の議席をお預かりすることになりました。4月30日から始まる二期目の任期では選挙中に掲げたことを実現すべく、情熱と信念を持って大阪府議会で議論していくことをお約束します。

大阪都構想と堺



今回は堺市では住民投票の対象にはなっていないんだ。大阪市域エリアの再編だからね。



5月17日の住民投票は、大阪市民が対象なんだよね。堺はどうなってるの？



いや、そんなことはないよ!



じゃあ堺は関係ないんだね。



非効率な仕組みが改善すれば、堺にもきっと良い影響があるはずだよ。



大阪府と、大阪の経済の中心である大阪府がこれまで無駄使いを続けてきた

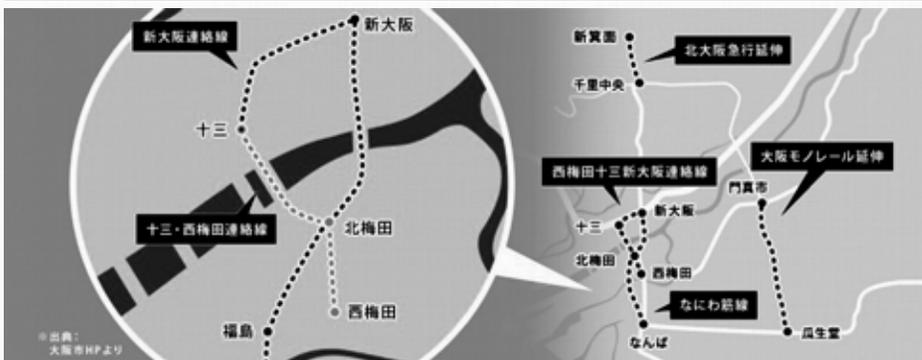
- 国内外から人を呼込む「魅力ある大阪」に
- 国内外から企業を呼込む「活力ある大阪」に
- 基礎的な学力+急速に変わる世の中に対応できる能力を
- 郷土愛、愛国心を持つ教育を深め道徳心ある人材に
- 堺が持つ優れた魅力や可能性を、大阪市域と連携して国内外に強くアピール
- 堺市だけでは財政的に無理がある交通インフラを、大阪全体で計画を立てて実現へ

大阪の今を創る、都市魅力の向上

そして、大阪維新の会発足の原点であり、これまで大阪府議会で議論してきた「新しい大阪の形」の賛否を大阪市民に問う住民投票が5月17日に行われます。賛成が半数を上回れば、大阪全体の政策と住民に身近な政策を分け、成長戦略を一本化して決断力とスピードを兼ね備えた大阪都(※名称変更には法改正要)と、大阪市域において区長を選挙で選んで住民の声を届く仕組みである特別区が実現します。この結果は大阪市域に隣接している堺にとっても重大な影響を及ぼします。

私も堺選出の大阪府議会議員として大阪全体と堺にとって望ましい結果が得られるように行動していきます。

図解 大阪都で始まる経済成長戦略 ①交通インフラ編



そっか、私たちも関心を持たないとね!



だから、僕たち堺市民にとっても今回の大阪府での住民投票は他人事じゃないんだ。



人口減が見込まれる今後の社会情勢やこれからの時代に求められる多様なニーズに対応できる教育を行うため、大阪の府立高校はいま大きな変化の時を迎えています。

平成26年度からは自由な学校選択を目指すため学区を撤廃し、平成30年度までの再編整備計画を策定しました。また、平成28年度の高校入試から前期・後期を原則として一本化。調査書(内申書)に記載される評定(内申点)を相対評価から絶対評価に変更し、全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の学校別成績を中学3年生の内申点の基準に活用することになりました。平成29年度からは英検やTOEFLなどの外部検定テストを入試点数に反映することができるようになります。

これらの変更は今が過渡期のために生徒・保護者の皆様にはご心配や不安を感じさせているのではないかと思います。頻繁に変わる入試制度は望ましくありません。子供たちにとって有意義な制度として固まるように、議会の立場で積極的な議論をしていきたいと考えています。

● 出前 府政 報告会、行います! ●



3名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、FAX、メールなどでご相談ください。(会費無料)

月刊永藤タイムズバックナンバー案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

<http://www.nagafujihideki.com>

ながふじひでき 検索



コラム「政治と選挙」

現職の議員にとって選挙は大きな試練の場です。議員として真剣に取り組む、次期も続けたいと思っても有権者の皆様から選ばれないことには叶いません。高いハードルではありますが、私は選挙があるからこそ議員がより責任感を持って仕事に臨むことかできるのではないかと考えています。今回の統一地方選挙の41都道府県議選では、全国的に立候補者が定数内である「無投票当選」が多く、その割合は20%を超えたということです。一方で大阪府議会議員選挙においては維新の会が前回の選挙後すぐに定数を109から88に2割も削減し、また大阪の形を変える「大阪都構想」が争点となったこともあって大変な激戦でした。堺市堺区でも1議席を巡って3名の候補者が立ちました。自らの思いを訴えて選挙に臨み、有権者から信託を得る。そして当選後はその約束を守るために行動をする。有権者は選挙が終わった後も関心を持ち続け、投票をした候補者が仕事をしているか厳しくチェックをする。この流れがより良い政治、ひいては地域の暮らしの改善に結びつくと考えています。「月刊永藤タイムズ」はこれからも大阪府政の情報を分かりやすくお伝えすることを目標に毎月発行します。今後とも大阪府政に関心を持ってくださり、堺市堺区選出の議員の活動を確認していただければ幸いです。

【永藤英機 プロフィール】

昭和51年7月13日生まれ(38歳)。大阪府立大学経済学部を卒業後、SEとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。2015年4月、大阪府議会議員に二期目の当選。大阪維新の会大阪府議団・教育部会長



■ 府政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会 大阪府議会議員

永藤英機事務所 まで!

〒590-0971 堺市堺区栄橋町1丁7-3 栄橋ビル4階

TEL (072)228-3331 WEB: <http://nagafujihideki.com/>

FAX: (072)344-5676 MAIL: info@nagafujihideki.com



ご意見、ご感想をお寄せ下さい!

